

知っていますか？

STI (STD) エイズ

のこと

監修

財団法人エイズ予防財団

東京慈恵会医科大学感染制御部教授

医学博士 小野寺昭一



あなたは、STI (STD・性感染症) について
考えたことがありますか？

STIって言葉を聞いたことはあるけど、
「本当はよくわからない」
「自分には関係ない」と
思っていないませんか？

現在STIは、若者の間で増加しています。
それなのに、STIに対して
無知・無関心のままでいてよいのでしょうか？
「私は大丈夫」と思っているも、
感染のリスクはだれにでもあるのです。

この機会にSTIについて
よく考えてみませんか？
STIは、あなたの意思と行動次第で
予防できる病気です。
あなたの大切なからだをSTIから守るために、
STIについて正しい知識をもち、
責任ある行動をとりましょう。

CONTENTS

STI理解レベルチェック……………	2
STIについて、まずはここから知っておこう……	4
STIの感染経路を知ろう……………	6
STIを正しい知識で予防しよう……………	8
HIVをきちんと理解しよう……………	10
あなたをSTIから守るための5つのステップ……	12
病気の症状と特徴……………	14
性器クラミジア感染症／淋菌感染症／ 性器ヘルペス／梅毒／尖圭コンジローマ／ トリコモナス症／性器カンジダ症／ 軟性下かん／B型肝炎	
悩んでいるより受診しよう……………	17



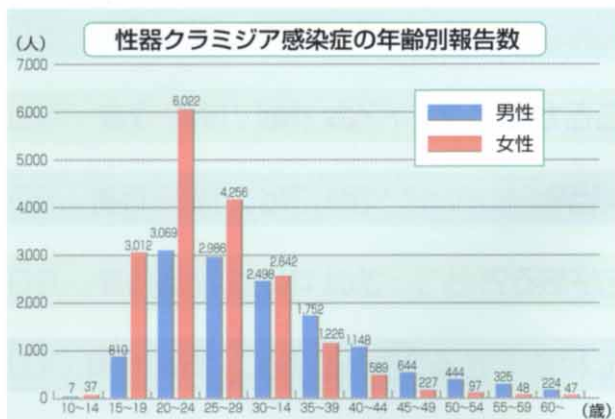
STI について、まずは

STIとは、おもに性行為(Sexually)によって、人から人へと病原体が運ばれて(Transmitted)、感染する疾患(Infections)のことで、**性感染症**とも言います。具体的には、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペス、梅毒など、その種類は10種類以上あり、**エイズ**もSTIの一種です。



今、増えているの？

STIは、一部の遊んでいる人たちがかかる病気で、一般の人には関係のないものだと思われていました。しかし最近では、10代後半から20代の若者の患者の増加が目立っており、自分たちには関係ないとは言いきれない状況になっています。



(平成18年度感染症発生動向調査・厚生労働省)

ここから知っておこう



STI
ウソ？
ホント！

「症状がないから 大丈夫でしょ？」

いま感染が広がっているSTIのいくつかは、ほとんど症状がない、またはあっても軽いものです。

しかし、症状がないからといって、そのまま放っておくと、大変危険です。なぜなら、特に女性の場合、不妊症や子宮外妊娠、流産や早産の原因になったり、さらに、治療しないままに妊娠・出産すると、母子感染で、赤ちゃんに感染してしまうという可能性が出てくるからです。また、自覚症状がないために、気づかないうちに相手に病気をうつしてしまうという危険もあります。自分のからだのこと、将来のことを大切に考えて、何か気になることがあったらすぐに医療機関を受診しましょう。



病気の症状と特徴

STIには、10種類以上の病気があり、症状や特徴はさまざまです。そのうち、代表的な病気についてまとめました。それぞれの病気を理解し、何か気になることがあればすぐに検査を受けましょう。

●性器クラミジア感染症

現在、若者を中心に感染者が急増し、とくに女性の感染者の増加が目立っています。

潜伏期間 1～3週間

症状 男性：軽い尿道炎、排尿時の痛み
女性：70%以上の人が無症状。不正子宮出血や軽い下腹部痛、おりものの増加

治療 抗生物質の服用

●淋菌感染症(淋病)

男性の症状がはっきりしているのに対して、女性は症状が軽いため、自覚症状がない場合があります。また最近では、オーラルセックスによる咽頭炎いんこうえんの感染が増加しています。

潜伏期間 2～10日

症状 男性：排尿時の強い痛み、尿道からの分泌物
女性：無症状、尿道痛、おりものの増加

治療 抗生物質の服用、注射

●性器ヘルペス

女性に多いウイルス性の病気です。一度感染すると、ウイルスが潜伏し、再発をくり返すことがあります。

潜伏期間 2～10日

症状 男性：感染部分に複数の水疱・潰瘍すいぼう さいよう
女性：初感染の場合、外陰部に複数の水疱・潰瘍、強い痛みによる排尿困難、発熱

治療 抗ウイルス薬の服用、ぬり薬、重症の場合抗ウイルス剤の注射

●梅毒

一般に皮膚や粘膜の小さな傷から病原菌が侵入して感染し、血液中に入って全身に広がります。男性・女性ともに症状は同じです。最近、HIV感染者の梅毒が増えています。

- 症状** 第1期(感染後3ヶ月まで)：外陰部に大豆くらいの大きさの赤くてかたいしこりができる。
第2期(感染後3ヶ月～3年)：全身に赤みや発疹が現れる。脱毛症状。
第3期(感染後3年～10年)：無症状。皮膚や粘膜に大きなしこりが生じることがあるが、現在は少ない。
第4期(感染後10年以上)：心臓、目、血管、神経などに重い症状がでるが、現在は少ない。
- 治療** 抗生物質の服用

●尖圭コンジローマ

ヒト乳頭腫ウイルスが皮膚や粘膜に感染して発症します。ウイルスの型によっては子宮頸がんをおこす可能性が高いものもあります。

- 潜伏期間** 数週間～数ヶ月
- 症状** 男女ともに、性器や肛門周辺に淡紅色や薄い茶色のイボ、またはカリフラワー状のイボ
- 治療** 凍結療法、電気で焼く治療、レーザー治療、ぬり薬

●トリコモナス症

トリコモナス原虫が病原体です。男女ともに寄生しますが、女性に多くみられます。放っておくと、不妊症の原因になることもあります。

- 潜伏期間** 4～10日
- 症状** 男性：無症状、軽い尿道炎
女性：おりものの増加、膣炎、外陰炎
- 治療** 抗原虫薬の内服

●性器カンジダ症

女性特有の病気で、男性に症状がでることは少ないといわれています。もともと人が体内にもっていることが多い菌で、性的接触や体調を崩すなど、免疫力が低下することによって、さまざまな症状を引き起こします。

潜伏期間 1～3週間

症 状 男性：亀頭にかゆみや水疱
女性：外陰部の痛みやかゆみ、白いカッテージチーズ状のおりもの

治 療 膣錠、ぬり薬

●軟性下かん

日本では少ない病気で、軟性下かん菌の感染によって起こります。

潜伏期間 4～10日

症 状 男性：包皮の内側、亀頭、陰茎に赤い発疹がみられ強い痛みが出る、リンパ腺のはれ、発熱
女性：陰唇に赤い発疹と痛み

治 療 抗生物質の服用

●B型肝炎

感染経路として、血液を介することが多いのですが、性行為によっても感染します。無症状が多いが、まれに劇症肝炎をおこすことがあります。

潜伏期間 約3ヶ月

症 状 半数以上は無症状、食欲不振、だるさ、関節痛、黄疸

治 療 安静にすることが一番



悩んでいるより受診しよう

体調に異常を感じる、または何か気になることがあれば、早めに医療機関を受診して、検査をうけましょう。

STI ▶

婦人科

泌尿器科

性病科

皮膚科

保健所

※受けたい検査を実施しているか、事前に電話で問い合わせましょう。保健所によって違いがあります。

HIV/エイズ ▶

保健所

病院

クリニック

保健所では無料・匿名で検査をうけることができます。病院、クリニックでは一般的に有料になります。

● 避妊・性感染症に関する相談・情報

日本家族計画協会

思春期・FPホットライン

☎03-3235-2638 月～金曜日 10時～16時

(財)性の健康医学財団

性感染症電話相談

☎03-5840-8665 月～金曜日 正午～17時

<http://www.jfshm.org/>

<http://www.jfshm.org/mobile> (携帯向け)

● HIV/エイズに関する電話相談窓口・情報

(財)エイズ予防財団 電話相談

☎0120-177-812 月～金曜日
10時～13時/14時～17時

☎03-5259-1815 (携帯向け)

エイズ予防情報ネット

<http://api-net.jfap.or.jp/>

ふれいす東京

☎03-3361-8909 日曜日 13時～17時

発行／有限会社 新企画出版

東京都新宿区若葉1-22-307 ☎03-5368-5025

2009.3 ©禁/転載・複製